



天覧山 2月増刊号

飯能市立飯能西中学校
学校だより
令和5年度 第11-2号
令和6年2月20日発行

<校訓> 誠・和・進 <学校教育目標> 自立・共生

<目指す学校像> 心のよりどころとなる世界に誇れる学校

みんなが一緒に生活していればいろいろなことがあります。けれども、これら一つ一つに真摯に向き合うことを通して、私たち一人一人がお互いに大切にされていることを実感し、家に帰った時には、元気よく「ただいま」と言えたらよくありませんか。生徒にとっても、先生にとっても、そんな学校でありたいと願います。

校長 中村 公一

先々週には降雪があったものの、その後は暖かい日が続きこのまま春を迎えそうな毎日が続いています。しかし今週末からはまた天候が崩れて気温も下がるそうです。公立高校の学力検査も今週が山場ですから3年生の皆さんには体調を崩さぬよう気をつけて頑張ってもらいたいものです。また、報道などによるとノロウイルスへの感染なども広がってきているようです。手洗いや換気などのほか、吐瀉物の処理をきちんと行わないと一気に感染してしまうため、学校ではその際の対応キットを用意しています。ご家庭でもご留意くださいますようお願いいたします。

学校生活の様子を紹介します (1・2月)

2月15日(木)に、ブレア市を訪れた中学生親善訪問団の帰国報告会が行われました。本校から参加した関根知奏さんはブレア市の観光スポットについて自身の体験をもとに発表しました。



1月27日(土)に学校公開を行い多くの保護者にお越しいただきました。



ブレア市からも高校生訪問団が訪れました



本校に来校したトリスタン・ワルドさんは、昨年ビデオレターでブレア市と交流したときに、返信メッセージを送ってくれました。3階の廊下に掲示しています。

1月27(土)の学校公開の様子



今回の学校公開日には、PTA主催の行事として地域の方から学ぶ体験授業を行いました。内容は、救命救急の基礎知識を学び体験する授業、育児に関する体験と性の問題と向き合う授業、飯能の伝統芸能であるお囃子を学び体験する授業、地方創生についてゲームを通して考える授業の4種類でした。講師となってくださった保護者の皆様には心からお礼を申し上げます。

2学年立志式

学校公開日の当日には、2学年の立志式を行いました。生徒数の少ない学校では体育館のステージに上がって全校生徒の前で行っていますが、本校は人数が多いため、各クラスごとに行っています。終了後はどの生徒も希望に満ちた笑顔を見せてくれました。



2月2日(金)には街探検で飯能第一小学校の2年生の児童が本校に立ち寄りしました。また2月9日(金)には一日入学があり、飯能第一小学校、飯能第二小学校それぞれの6年生の皆さんが本校を訪れました。



昨年の子ども議会で各学校ごとに振り分けられた予算を使い、西中では大道芸の鑑賞会を行いました。難易度の高い技を間近で見ることができました。



2月11日(日)中学校音楽フェスティバルがあり、吹奏楽部が出演しました。



3年生を送る会に向けて

皆さんは中学校に入ってから上級生のことを先輩と呼ぶようになったのではないのでしょうか。日本には学校や職場などにおいて、自分よりも前からそこに所属していた人を先輩と呼ぶ習慣があります。そして、その先輩が職場や学校を去るときには、お世話になりましたという感謝の言葉をもってお見送りするという慣習(予餞会)が文化として根付いているのです。3年生を送る会が毎年行われるようになったのにもこういった背景があります。西中らしい別れのセレモニーになるといいですね。

生徒の皆さんへ